



山田学区

社協だより

第 57 号

発行
山田学区
社会福祉協議会

ごあいさつにかえて

会長 岡 顯 朗

この度の東北地方太平洋沖地震により、お亡くなりになられた方々に心より深くお悔やみ申しあげますとともに、被災された皆様に謹んでお見舞い申しあげます。

さて、一年のめぐりがあわただしく回ってなんとなく、心たのしい、春がやってきました。花がさき、ピッカピカの一年生が誕生しますと、やはり、さあ、これから新しい年が今始まりますよ!! 心のどこかに言い聞かせたくなります。

山田学区のみなさまには、日ごろから、当学区の社会福祉協議会にいろいろとご協力をいただき、ありがとうございます。

平成22年度も、お一人暮らしの高齢者を対象とした日帰りのバス旅行を実施いたしました。四日市市の「ゆうゆう会館」へ出かけまして、バスの定員いっぱい、一人の空きもなく大変好評でした。四日市では、食事、お風呂、そして観劇と楽しい時間をすごすことが出来ました。ただ、帰りの時間の関

係で、演劇の途中で退席を余儀なくされたのは少し残念でした。

例年、同じことを繰り返しているのご意見もたくさんある社協ですが、今年「山田学区住民福祉活動計画」の策定をおこないました。自治連合会をはじめ、学区内の関係団体の長に、策定委員としてお願いし、検討を重ねて参りまして、二月初めの理事会にて計画の承認をいただきました。この社協だよりと一緒に全戸配布いたします。

片意地を張らない、身の丈に合った素晴らしい計画となっています。いままでからの山田学区のキャッチフレーズ「ひろがれ やまたの 和・環・話」のもと、「人とひととのつながりをもとめて」とのコンセプトで計画をたてています。これからも「つながり」の「和・環・話」をひろめていきましよう。



福祉講座

「90才を超えてからでも体力をつけることができませう!!」

こんなスローガンのもと、いま市内ではいきいき百歳体操が広がっています。

まずは体験ということで2月9日(水)約40名の参加者で取り組みました。このいきいき百歳体操は、準備運動、筋力運動、整理体操の3つの運動からできており、椅子にすわってゆっくりと手足を動かしていきいます。その時の体力にあわせ無理をせずに行います。



「せーの!さん・はい」のかけ声ではじめ、それぞれ

れの動作を1〜8の掛け声にあわせて各々10回行います。最初は出来る回数からでよいとのことでした。休憩をはきみ、約40分間、じわーっと汗を感じて、すこーし体が軽くなつたように思いました。

実際に市内の56才から94才までの方が週1回3ヵ月間行った結果、

- ・ バランスが良くなった
- ・ 歩く速さが速くなった
- ・ 立ち上がりがスムーズになった
- ・ 体が柔らかくなった

という効果が認められたということです。何よりも続

けることが大切であり、地域で継続的に活動をするグループが増えていくことを願っています。

続いて「口から始まる健康づくり」として、よくかんで食べることの大切さと正しい歯みがきをするこ

と、そして、「口の体操」を行いました。年齢を重ねると、かんだり飲みこんだりする力が低下したり口の中で不衛生になりがちです。毎日の生活の中で、気をつけていきたいですね。

講座に先がけ、山田学区住民福祉活動計画についての説明を行いました。



日帰りバスツアー スナック



平成三十三年度 社会福祉協議会

賛助会員紹介

ことしも、賛助会員の募集を行いました。この不況の中、多くの方々にご協力をいただき賛助会員になっていただきました。

この会費は、草津市および山田学区の社会福祉協議会が行います各種の社会福祉事業に有効に使わせていただきます。

ここに、山田学区の賛助会員の皆さんに厚くお礼を申し上げます、ご紹介させていただきます。

(敬称略・順不同)

- (株)アヤシロ
- (株)ナカイテクノ
- (有)横江製作所
- (有)田渕鋳金
- 横江板金塗装(株)
- 相撲ちゃんこ 大岳
- (株)光真製作所
- (株)中嶋歯車工業所
- 藤田工務店(株)
- 福盛教材
- 浜口自転車店
- きよ香

- オートカム
- 居酒屋きみちゃん
- お好み焼 田淵
- 中野製菓(株)
- こまい酒店
- 園田瓦店
- 杉江酒店
- (株)久泉エンジニアリング
- (有)馬場自動車
- (有)馬場工務店
- 堀井歯科医院
- (株)テクノオーミ
- 膳所木材工業(株)
- 山一産業(株)
- 久保水道
- 西本電気工事(株)
- 久保産業(株)
- (有)馬場建設
- 髪結 愛
- (有)久保電気
- 平井自動車工業(株)
- くにまつフードサービス
- 佐山水道工業(株)
- 中川商店
- すずか亭
- 京滋リネンサプライ(株)
- 天聖真美会

ボランティア交流会

隣の老上学区のボランティアグループの皆さんと、山田学区の4つのボランティアグループが交流会を持ちました。

「ボランティア連協がありますのは、市内では老上と山田だけであり、老上学区はボランティア活動が大変活発と誉れ高い学区です。このような地域のボランティアの皆様方の活動の模様等々についての交流は大変有意義で、得るものが大きいとの思いで計画したものだ」とは、山田ボラ連会長の談

です。老上からは12ボランティア団体の代表、山田は4団体が出席し、活動の状況や悩みを話し合い、大変に参考になりました。

また、昼には、山田の藤井会長自らの手打ちそばが振舞われ、楽しいひと時を過ごすことが出来ました。



山田学区

人権県外研修

愛知県あま市の人権ふれあいセンターへ行ってきました。あま市は、研修の少し前に、甚目寺町が近隣の町と合併して誕生した新しい市であります。

このようななかで、市の幹部諸氏が多数参加いただき、行政概要や3町合併時の御苦労なども話していただいたものの、人権に対する具体的な取り組み内容な



このためにはもう少し時間があればよかったと感じました。

午後からは、この人権ふれあいセンターのすぐ近くにあります、レンダリング工場を見学しました。今日まで、レンダリングとかレンドリング産業という言葉すら知りませんでした。この工場では、牛や豚の皮を塩漬けにして、水分を除去するのでしょいか。そしてこのような中間処理(？)の後、なめし

(これは、また全く別の専門の業者さんの仕事のようです)の後に、はじめて我々が利用する革製品ができることは驚きでありました。

この研修で昨今問題になってくる家庭における子ども



かなる人の人権も侵しては

や、高齢者に対する虐待、学校や職場におけるいじめや各種ハラスメントなども含め、我々一人一人が「人権」問題の加害者や被害者になりうることも考えさせられました。人を人としてその尊厳を尊重し、い

ふれあいサロン

すでに昨年開催しましたブロック別につきましては前号で紹介をさせていた



きました。

今回はこの2月に「なごみの郷」において、全学区対象のふれあいサロンを行いました。

市内で活動をされている「ハーモニカクラブ」のみなさんと一緒に「なつかしい歌を大きな声で唄い、どの顔も楽しそうで、幼い頃や若い時を思い出しながら、心に残していただけたことと思います。

ならないことを学ぶことができました。朝早くから日没まで疲れも無く充実した研修でした。



編集後記

山田学区はこしばらく自然災害を受けておらず恵まれた街ですが、湖西の断層帯や東南海での地震も危惧されており、その影響を受けることも予想されているようです。

日頃から備えをしておくことも必要かなと思わせられる今日この頃です。

特に身近な近所同士の日ごろの付き合いが困ったときに助け合う関係づくりとして大切だと思っています。

さて今日も回覧板を回してお隣さんに挨拶してきましょう。

